



平成22年11月13日(土) 第38回「教育文化賞」授賞式・公演会が開催されます

## 第38回「教育文化賞」

授賞式・記念公演会のご案内

【主催】岡崎市・岡崎市教育委員会・岡崎竜城ライオンズクラブ

日時

平成22年11月13日(土)  
午後2時から 教育文化賞授賞式  
午後3時から 記念講演会

場所

岡崎市せきれいホール  
岡崎市朝日町3丁目36番地5  
(市役所東200m)  
Tel 25-0511

### 記念公演

岡崎ジュニアコーラス  
『ジョリフィーユ』による合唱

主なあゆみ

- 1999年 ジョリフィーユ団結式
- 2000年 レニングラード少年少女合唱団岡崎公演共演
- 2004年 浜名湖「花博」出演
- 2005年 「愛・地球博」オープニング出演
- 2006年 「モスクワ・アカデミー合唱団クリスマスコンサート」共演
- 2009年 渡辺貞夫「カルテットコンサート」共演
- 2010年 岡崎市民音楽祭「ニューイヤーコンサート2010」出演



昨年第37回「教育文化賞」授賞式記念撮影の様子  
毎年、木村資生博士の銅像の前で行われます。

- ◇入場料 無料
- ◇申し込み期間 11月1日(月)より受付けます。ただし、500人になり次第、締め切らせていただきます。
- ◇申し込み先 岡崎市教育委員会学校指導課 教育文化賞担当 0564-23-6441
- ◇その他 駐車場は市役所の立体駐車場をご利用ください。

教育文化賞は、岡崎市の教育文化の向上に寄与した個人および団体に対し、その功績を称え、表彰しております。

毎年度、申請、推薦のあった個人、団体を対象に、教育文化に関わる学識経験者より選任された選考委員会による厳格な審査を経て、受賞者を決めさせていただいております。

本年度第38回には、個人17人、団体21組の申請・推薦がありました。

審査の結果、受賞者 個人2人 団体2組 が決まりました。

受賞者のご紹介は次号で掲載させていただきます。

### 目次：

予告 第38回 「教育文化賞」	1
教育文化賞 その歴史について	2
第910回会員親睦懇親一泊例会	3
第911回 例会	3

教育文化賞は、岡崎竜城ライオンズクラブが発足時より今日に至るまで、岡崎市・同教育委員会とともに継続して開催するアクティビティーです。



第2回教育文化賞授賞の様



第17回教育文化賞授賞式

受賞者一覧

第13回 60年度	第12回 59年度	第11回 58年度	第10回 57年度	第9回 56年度	第8回 55年度	第7回 54年度	第6回 53年度	第5回 52年度	第4回 51年度	第3回 50年度	第2回 49年度	第1回 48年度
竜楽社 市現職教育委員会 英語部 あじさいの里を育てる会	鈴木 勘三氏(奥殿小) 石川 文治氏(大門) 城北中学校ねずみグループ	岸田 達夫氏(欠町) 後藤 章氏(六ツ美北小) 岡崎地方史研究会 岡崎フイルムモノー管弦楽団	杉浦 豊氏(大西町) 市現職教育委員会 算数・数学部 三河萬成 花園連 岩瀬 あさ子氏(福岡町)	磯谷 釘作氏(能見町) 加藤 景堂氏(八幡町) 吉田 忠一氏(洞町) 生平地協賛保存会	都築 照元氏(甲山中) 伊藤 正夫氏(洞町) 松嶺俳句会 羽佐田ひさる氏(若松町)	福岡 寿一氏(明大寺町) 五万石保存会 林 富美子氏(柱町) 大竹 一三氏(稲熊町)	山浦 昭雄氏(南中) 市現職教育委員会 理科部 中職教育委員会 保存会 古田 忠久氏(河合町)	安土 厚二氏(六供町) 市現職教育委員会 音楽部 長瀬 まさ氏(愛宕小) 小幡 忠男氏(東海中)	新行 和彦氏(葵中) 磯貝 一夫氏(福祉センター) デンデンガッサリ保存会 市現職教育委員会 社会科部	後藤 和彦氏(葵中) 市現職教育委員会 園工美術部 六ツ美悠紀齋田保存会 岡崎女性コーラス 梅尾 長芳氏(岩津中)	梶尾 長芳氏(岩津中) 矢作地区小中学校合同研究会 齊藤 嘉彦氏(岡崎南高) 川辺 久男氏(男川小) 滝山寺鬼祭十二人衆	玉越 建彦氏(広橋小) 杉浦 正明氏(羽根町) 岡崎市吹奏楽団 矢作地区小中学校合同研究会
第25回 9年度	第24回 8年度	第23回 7年度	第22回 6年度	第21回 5年度	第20回 4年度	第19回 3年度	第18回 2年度	第17回 元年度	第16回 63年度	第15回 62年度	第14回 61年度	
常磐中学校PTA 絵画・陶芸クラブ 岡崎文学会 矢作北中学校生徒会	松原 卓三氏(千葉・市川市) 岡崎文学会 矢作北中学校生徒会	高木 宏子氏(竜美西) 山本 純子氏(城北町) 朗読ボランティア「虹の橋会」 愛知県交通安全協会岡崎支部大門分会	城殿 輝雄氏(宮石) 藤井 哲也氏(大門小) 三橋美千子氏(東明大寺町) 岡崎市立根石小学校	伊奈 繁一氏(針崎町) 太田 一弘氏(六ツ美北中) 細川小学校郷土芸能クラブ 郷土史本館研究会	鶴田 裕氏(明大寺町) 岩月 榮治氏(安城・今本町) ウエンケル・ワイッシュ氏 (米 カリフォルニア州) 岡崎「第九」をうたう会	原田 康二氏(曙町) 丸九 恵子氏(美合町) 岡崎女子短期大学児童文化研究部 岡崎茶会	新香山中学校区サユリ愛護の会 西大友町子ども会 神谷 四士保氏(細川町) 柴田 実氏(福寿町) 岡崎子ども福研究会 自作教材制作委員会	山田 由太郎氏(戸崎町) 岡崎市民立恵田小学校 自主教養大学 原田 美典氏(葵中)	酒井 辰雄氏(明大寺町) 市現職教育委員会 特殊教育部 市現職教育委員会 特殊教育部 岡崎市民合唱団	内田 松夫氏(大平町) 小森 辰雄氏(明大寺町) 酒井 辰雄氏(竜美丘小) 岡崎文化(編集局) 岡崎レクリエーションリーグズクラブ	青山 菊宮氏(明大寺町) 神明宮(元能見町) 岡崎小学校ホタルクラブ 岡崎小学校バルバンド協議会	
第36回 20年度	第35回 19年度	第34回 18年度	第33回 17年度	第32回 16年度	第31回 15年度	第30回 14年度	第29回 13年度	第28回 12年度	第27回 11年度	第26回 10年度		
岡崎市立竜美丘小学校吹奏楽部 額田みどりの少年団	織部 一良氏(三ツ木町) 小久井正秋氏(岡町) 岡崎市立竜美丘中学校吹奏楽部	加藤 源重氏(才栗町) 河澄 正春氏(才栗町) 森 千香氏(西本郷町) 岡崎市立甲山中学校吹奏楽部	岡田 康孝氏(竜美北) 長坂 一昭氏(羽栗町) 杉崎利兵衛氏(西尾市西浅井町) 岡崎市長城北中学校オーケストラ部	磯谷 栄一氏(宮石町) 岡崎市立常磐中学校学生会 光ヶ丘高等中学校ダンス部 伊豫田照和氏(東蔵前町)	新行 紀一氏(大西町) 山田 利一氏(岡町) 岡崎市立立福岡小学校 岡崎市立立福岡小学校 緑化推進部	市現職教育委員会 算数・数学部統計委員会 岡崎市立立福岡小学校 竹内 清氏(曙町) 鶴田 秋夫氏(矢作町)	石川 貢氏(美合町) 山本みよ子氏(稲熊町) 天野 幸輔氏(常磐中) 岡崎市立本宿小学校 大樹寺小学校和太鼓「阿吽」	岡崎野鳥の会 岡崎ランドポップスオーケストラ 鈴木 一生氏(矢作北小) 近藤 恵子氏(豊川市国府町) 鈴木 八郎氏(宝飯郡音羽町) 柴田 録治氏(美合新町)	八木 辰夫氏(美合町) 常磐南小学校雅楽・太鼓クラブ 大門しめ縄組合 岡崎総合書道会 鈴木 安氏(栄町)	齊藤 憲雄氏(豊田市白山町) 鈴木 京次氏(舞木町) 河合中学校理科部 鈴木 榮二氏(八帖南町) 手作り絵本の会 金のりんご 大石 収宏氏(桂曙町) 三浦 重光氏(恵田小) 長坂麻奈美氏(六ツ美北中)		



教育文化賞受賞者の記念撮影は、木村資生博士の銅像の前で行われます。

岡崎市出身の木村博士は「分子進化の中立説」の提唱者で、  
ダーウィン・メダルを日本人で唯一受賞した集団遺伝学者です。

解説「分子進化の中立説」 リンク先：国立遺伝学研究所HP  
[http://www.nig.ac.jp/museum\\_080501/evolution/C/bunsi-02.html](http://www.nig.ac.jp/museum_080501/evolution/C/bunsi-02.html)

平成12年9月 岡崎竜城LC25周年記念事業で木村資生博士の銅像建立

## 第910回会員親睦懇親一泊例会

2010年10月15日 午後17時30分～「寿亭」

御在所岳の麓、国登録有形文化財に指定された「水雲閣」を有する老舗旅館の「寿亭」において、会員の親睦を図る目的の一泊例会が行われました。

異常な気象は御在所岳の紅葉の見ごろにも影響したようで、私たちの期待通りの景色とはいきませんでした。

例会担当は、計画委員会、司会はL川端により執り行われました。

例会終了後、懇親会に移り、日頃は時間の制約でなかなか会話もままならない会員同士も、今日ばかりは、時間を気にせず親睦を深めることができました。



## 第911回例会

2010年10月27日 午後12時30分～ 定例会場

### 卓話講師に名古屋大学 浅井先生をお招きしました 卓話演題 「自然に学ぶ ものづくり」

卓話の前に、LCIF 献金の表彰がありました。  
L. 角谷静男 が献金をされ表彰されました。

会長L.村越の招聘により、名古屋大学名誉教授の浅井滋夫先生のお話を聴きました。

「自然を支配する」という発想から、「自然に学ぶ」に転換したとき、競争から共生へ価値感が移行できる。  
自然の摂理を学び、考え、創造するとき新たな「ものづくり」が始まる。

浅井先生は、生物に備わった撥水性の機構を応用して作った素材で茶漉しの網部に処理を施した「水の漏れない茶漉し器」を手にも、大きなヒントを私たちに下さいました。

また、組織の存続の鍵についてもお話下さいました。  
ダーウィンの進化論から、「強い者、大きい者が生き残れるのではない。環境の変化に適應できる者こそが生き残れる」。  
また、マキアヴェッリ語録より「何しろ運命というのは変わりやすい。それゆえ、この変わりやすい運命の波に呑み込まれない道はただ一つしかない。即ち、時の流れと自分のやり方を合致させることである。これに成功した者だけが生き残ることができる」（塩野七生）。を引用されました。

先生のご趣味は、テニスと川柳、  
フランシス・ペーコンのことば

**Joking sometimes is useful tool to bring the truth.**  
で卓話を締めくくられました。



超撥水処理で水を通さない茶漉しを手にもされる浅井先生

#### 編集後記

「ものづくりは人づくり」とはよくいったものです。  
ライオンズクラブでは、青少年育成に取り組み、  
未来の懸け橋をかけようと努力しているものだと確信  
しております。  
浅井先生が紹介くださった言葉で、「人間ならば誰  
でも現実のすべてをみえるわけではない。  
多くの人は、見たいと欲する現実しか見ていない」。  
リーダーの条件についてふれられたときのものです。  
カイサルにみるリーダーの条件（塩野七生）によれば  
1) 知性 2) 説得力 3) 肉体上の耐久力 4) 自己制御の能力  
5) 持続する意志  
変化に適應できる人材の養成も不可欠だと思います。